様式３

提案回数

補助率

　回目

　％以内

プレゼンテーション調書

（１）公益性

事業の内容が、単に自己資金の獲得を目的とせず、地域の課題解決に寄与し、事業の成果が広く市民に還元されるものであるかなど、事業の公益性について記載してください。

（２）必要性

　　　事業内容が地域の現状や課題を踏まえており、市民のニーズを的確に捉えた、地域や市にとって必要性のある事業であるかについて記載してください。

（３）実現可能性、自立性

　　　事業の運営面、財政面において、行政に過度に依存する事なく、自立的かつ確実に事業を実施できる能力や推進体制を有しているか、また、自主財源の確保に向けた取組みや工夫があり、将来自立して活動できる可能性が期待できるかについて記載してください。

（４）協働性（波及性）

　　　事業が他の団体や地域との連携や協働に基づき実施されるものか、また、事業実

　　施によって連携や協働が促進され得るものであるかについて記載してください。

（５）新規性、独創性

　　　新たな視点や発想から提案されており、地域の特色を生かす工夫があるか、また

事業がマンネリ化しないための工夫があるかについて記載してください。

（６）事業スケジュールについて、できるだけ具体的に記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 時期（年月日） | 内容 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

（７）希望するプレゼンテーションの方法について○印をしてください。

電子データをプロジェクターで投影　・　紙資料　・　口頭のみ